

取扱説明書

この度は液晶電波クロックをお買上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みの上、正しくご愛用下さいますようお願い申し上げます。なおこの取扱説明書はお手元に保管し必要に応じてご覧下さい。

保証・アフターサービス

- 保証書は日本国内のみ有効です。アフターサービスも海外ではできません。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品はお買上店がお預かりメーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名捺印の保証書を添えてご依頼ください。
- お買上店へご持参（または発送）いただく際の運賃・諸掛費用はお客様にてご負担下さいませようお願いいたします。
- 保証期間中でも、無料修理の対象とならない修理品および保証期間経過後の修理をご希望の場合は、有料での修理となります。
- 修理のとき、部品・付属品は一部代替部品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。
- 保証期間外、もしくは無料修理の対象とならない修理の際は本体の修理代金のほか取扱店と修理工場との間の往復運賃諸掛費用をお客様に ご負担いただけます。その場合代金が本体価格を上回る場合があります。
- 保証期間中・経過後も修理品はお客様がお買上店にお持込頂けますようお願いいたします。
- 次のような場合には保証期間内でも有料修理になりますのでご注意ください。
 - ①本保証書のご提示がない場合。
 - ②本保証書に販売店およびお買上日の記載がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - ③誤ったご使用不注意、不当な修理・改造・天災地変等による故障または損傷。
 - ④ご使用中に生じる外観上の変化。（ケースガラス、その他付属品の傷など）
- 電池は保証の対象外です。

この取扱説明書の内容は予告なしに変わることがあります。印刷による制限のためにこの取扱説明書の図が実際の表示と異なる場合があります。弊社はこの時計によって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。この取扱説明書の製造者の許可なくして変更・複製することを禁じます。

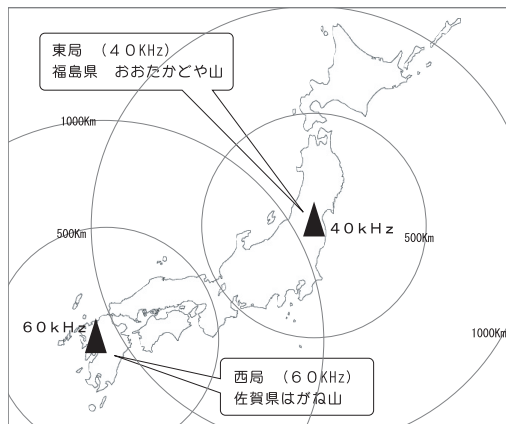
保証書 (Guarantee)

品番			
お買上げ日	年	月	日
保証期間	お買上日より1年間		
お客様	ご氏名		
	TEL		
販売店	ご住所		
	本保証書は日本国内のみ有効です。 This guarantee is valid only in Japan. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。		

電波時計について

標準電波について

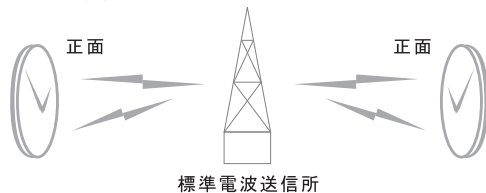
日本標準時の時刻情報をのせた標準電波は、独立行政法人の情報通信研究機構（NICT）によって運用されています。標準電波の時刻情報はセシウム原子時計により、およそ10万年に1秒の誤差という精度を保っています。標準電波送信所は福島県と九州の2ヶ所にあり、福島局は40kHz、九州局は60kHzの周波数で標準電波を送信しています。各送信所からの受信範囲の目安は、おおむね半径1000kmとされています。



※気候条件・置き場所・時間帯・地形・建物によっては受信出来ないことがあります。電波受信の可能地域はあくまでも目安です。図の範囲内でも電波受信出来ない場合もあります。

[正しい電波受信]

受信が困難な場合は、受信条件の良い場所に本機を移動すれば通常の機能が作動して正しい時刻を表示するようになります。



本機の正面を電波送信所に向かい合うように置くと、受信しやすくなります。

- 電波を受信しない場合は窓際まで行き、電波送信所の方を向かせ再度電波の受信をしてください。

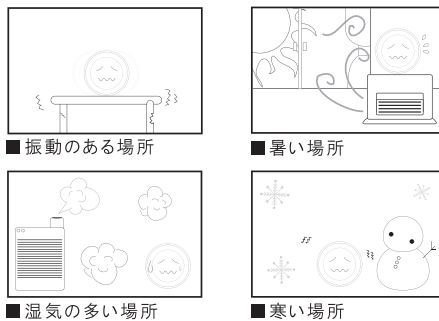
使用場所について

本機は、電波を受信する時計です。正常に機能させるために、以下のような場所では電波受信しにくくなりますのでご注意ください。



- ビルなどの地下。
- 高圧線、架線の近く。
- 金属製雨戸やブラインドの近く。
- 自動車・電車・飛行機などの乗り物の中。
- テレビなどの家庭電化製品やパソコンなどのOA機器の近く。
- 工事現場・空港・交通量の多いところなど電波障害の起きるところ。
- 金属板の上や山などの電波を遮断するところや、朝夕の時間帯や雨天の時。

下記のような場所では使用しないで下さい。機械や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は業務用ではありません。



- 振動のある場所
- 暑い場所
- 湿気の多い場所
- 寒い場所
- 温度が40度以上になる所や直射日光のあたる場所。屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 温度が0度以下になる所。プラスチック部品や電池の劣化が起こる事があります。
- 塵、ほこりが多い所。空気中に舞上がったゴミが歯車や接点に挟まって時計が止まったり、音が鳴らなくなることがあります。
- 大型テレビ・スピーカーの側や強い磁気のある所。磁力の影響で進み、遅れを生じたり時計が止まる事があります。
- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 振動のある所。不安定な所。
- 工場、台所など多くの油を使用する所。霧状になった油分が機械の歯車等に付着し、時計が止まる事があります。
- ビニール系素材の壁や敷物等の上。壁や敷物および時計を傷めることがあります。

お手入れについて

- ペンジン・シンナー・アルコール各種、ブラシなどは使用しないで下さい。変色、変形、傷の恐れがあります。
- 殺虫剤・ヘアスプレーなどがかからないようにして下さい。変色変形の恐れがあります。

- プラスチック製の時計の場合、枠を拭くときは濡ったやわらかい布で拭いて下さい。汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤を少量布につけて拭き、拭いた後で乾拭きして下さい。

安全上のご注意 ~必ずお守りください~

電池の使い方を間違えると電池が発熱、液漏れ、破裂してケガや機器の故障の原因となります。

「注意」「警告」の記載事項を必ず守って下さい。

注意

この表示の欄は表示内容と異なった使い方をしたときに「人的傷害または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

警告

この表示の欄は表示内容と異なった使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

- 分解・改造はおやめ下さい。
 - 強いショックを与えないで下さい。
 - 不安定な場所には時計を設置しないで下さい。
- ※落下や転倒により、ケガおよび器物を破損する恐れがあります。

電池について

注意

- 電池を交換する際は新しい電池と交換して下さい。
- 使用済みの電池は、すぐに機器から取り出して下さい。
- 長時間使用しない場合は電池を機器から取り出して下さい。
- 付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないで下さい。
- 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけたりしないで下さい。
- 直射日光や高温多湿の場所を避けて保管して下さい。
- 製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換することをおすすめします。また時計を使わないときは電池をすべてはずして下さい。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておくと他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や周囲の物を汚したり傷めたりする恐れがあります。

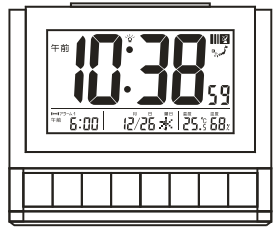
警告

- 電池は幼児の手の届かないところに保管して下さい。
- 電池を飲み込んだ場合はすぐに医師と相談して下さい。
- 分解や過熱、火に入れるなどしないで下さい。
- 十一の向きを正しく入れて下さい。
- 十一をショートさせたり、ネックレスなどの金属製のものと一緒に携帯、保管しないで下さい。
- 電池からもれた液が目に入ったり、皮膚や衣服に付着したときは大量のきれいな水で洗い流しすぐに医師の治療を受けて下さい。失明やケガなどの恐れがあります。

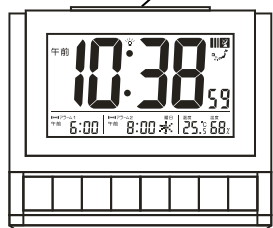
- 木枠・金属枠の時計の場合、汚れやほこりを取るときは柔らかい布で乾拭きして下さい。

※お客様が分解しますと修正不可能になる場合やケガの恐れがあり大変危険です。また、保証の対象外となりますのでご注意ください。

<前面 (ALARM 1 表示) >

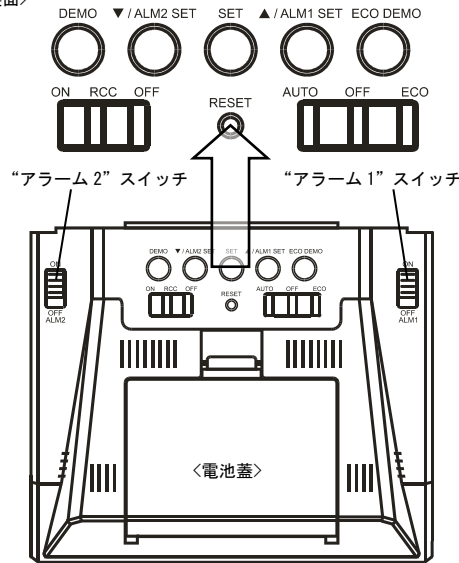


<前面 (ALARM 1 と 2 表示) >



SNOOZE/LIGHT ボタン

<裏面>



注意:

- 標準電波の受信中に時刻やカレンダーの設定を行ったり、アラームがなった時は直ちに受信を停止します。
- この時計は標準電波の受信によりその機能を果たしますので、使用場所により電波が弱すぎたり、正しく受信できないことがあります。この場合は電波マークが消え、受信に失敗したことを表しますので、時計の向きを変えるか別の場所へ移動させて、うまく受信をさせてみてください。SET ボタンを押すと受信が開始できます。SET ボタンを一度押し、受信を再開してください。受信できない場合は手動で時刻修正を行ってください。

手動による時刻修正

始めに“SET”ボタンを2秒間ほど押しと年の数字が点滅します。“▲”ボタン、または“▼”ボタンを押してセットします。一度押すごとに年数字は1年変わります。次に“SET”ボタンを一度押しと月と日の数字が点滅します。“▲”ボタン、または“▼”ボタンを押してセットします。一度押すごとに日の数字が一つ変わります。日の数字が月を過ぎると、月の数字が変わります。“SET”ボタンをもう一度押しします。時と分の数字が点滅します。“▲”ボタン、または“▼”ボタンを押してセットします。ボタンを押すごとに分数字が一つ変わります。“00”分を過ぎると、時の数字が変わります。

注:

修正中、“▲”ボタン、または“▼”ボタンを約2秒間押し続けると数字は早送りされます。

“SET”ボタンをもう一度押しと修正を終了しますが、ボタンを押さずに時計を約30秒間そのままにしても、修正モードは自動的に終了します。

アラームの使用方法

デュアル・アラーム機能により二つの異なるアラーム時刻を設定することが出来ます。以下の方法に従いアラームをセットしてください。

アラーム1のセット: “▲” (ALM1 SET) ボタンを一回押します。アラーム1のアラーム時刻が点滅します。そこで“▲”ボタン、または“▼”ボタンを押してアラーム時刻をセットします。一度押すごとに分数字が一つ変わります。“00”分を過ぎると、時数字が変わります。“▲”ボタン、あるいは“▼”ボタンを2秒程押し続けると数字は早送りされます。アラーム1のセット後、時計を5秒ほど放置します。アラーム・セットが自動的に完了します。

アラーム2のセット: “▼” (ALM2 SET) ボタンを一回押します。アラーム2のアラーム時刻がカレンダー位置で点滅します。そこで“▲”ボタン、または“▼”ボタンを押してアラーム2のアラーム時刻をセットします。一度押すごとに分の数字が一つ変わります。“00”分を過ぎると、時の数字が変わります。“▲”ボタン、または“▼”ボタンを2秒ほど押し続けると数字は早送りされます。アラーム2のセット後、時計を5秒ほど放置するとアラーム・セットが自動的に完了します。

アラーム及びスヌーズ機能について

アラーム1を使用するには“アラーム1”スイッチを“ON”の位置に合わせます。するとアラーム1の位置にアラーム・マークが表示されます。

アラーム2を使用するには“アラーム2”スイッチを“ON”の位置に合わせます。月と日の表示がアラーム2の時刻に変わります。同時にアラーム2の位置にアラーム・マークが表示されます。

現在時刻がアラーム1またはアラーム2のアラーム時刻に達すると、クレセント・アラームが低音量で鳴り始め、次第に大きくなります。アラームは約4分間鳴ります。アラームが鳴っている時“SNOOZE/LIGHT”ボタンを押すと、スヌーズ・バックライト機能が働き、アラームは一度停止し、約5分後に再び鳴り出します。

“SNOOZE/LIGHT”ボタンを押さずにアラームが4分後に停止した場合も、自動的にスヌーズ機能が働き、約5分後に再度鳴り始めます。

スヌーズ機能を使用せず、アラームを止めたい時は該当する“アラーム”スイッチを“OFF”の位置へセットしてください。

注意:

- 自動スヌーズ機能は最初の鳴り出しを含めて最大8回リピートします。最後に4分間鳴った後は自動スヌーズ機能は働きません。
- スヌーズ機能を使用中でもう一方のアラームが停止した場合にスヌーズは停止します。
- 若しアラーム1とアラーム2を使用中、スヌーズを共に使用した場合は後のスヌーズが優先され、初めのスヌーズはキャンセルされます。

バック・ライトの使用方法

“SNOOZE/LIGHT”ボタンを押すとバックライト機能が働き、ライトが約4秒間点灯します。



アラーム機能と省エネ (以下エコ) 機能のデモ方法

アラーム機能をお試しになる場合は“DEMO”ボタンを押し続けてください。

エコ機能をお試しになる場合は“AUTO-ECO”スイッチを“ECO”の位置にセットし、“ECO-DEMO”ボタンを押し続けてください。

ナイト・ライト機能をお試しになる場合は“AUTO-ECO”スイッチを“AUTO”の位置にセットし、“ECO-DEMO”ボタンを押し続けてください。

ナイト・ライト (夜間の弱照明) とエコ機能の使い方

ナイト・ライト機能を使用するには“AUTO-ECO”スイッチを“AUTO”の位置にセットします。この時、電球のマークが表示され、暗間になるとディスプレイが自動的にやわらかく光ります。エコ機能を使用するには“AUTO-ECO”スイッチを“ECO”の位置にセットします。ディスプレイが消えてエコモードマークが表示され、暗間でもディスプレイのナイト・ライトは点灯せず電池の節約になります。スイッチが“ECO”の場合は、周囲が明るくなるとディスプレイは正常に戻ります。ナイト・ライト機能、エコ機能の両方とも使用しないときは“AUTO-ECO”スイッチを“OFF”の位置にセットしてください。

製品仕様

<時計機能>

- 東日本、西日本の標準電波送信局を自動選局して受信する電波修正機能付時計。午前2時、3時、4時、に自動受信(最大3回/日)
- 時計精度: 平均月差±30秒以内(常温での使用時)
(電波受信による時刻修正を行わない場合)
- 表示: 時刻、カレンダー、気温及び湿度

<アラーム機能>

- アラーム: 4分間の電子音アラーム。最初は低く鳴り、次第に大きく鳴るクレセント アラーム音。
- デュアルアラーム機能: 2つのアラーム時刻を同時に表示。
- スヌーズ機能: 5分間のスヌーズ機能が最大8回まで。

<温度・湿度計測>

- 使用温度範囲: 0°C~+50°C
- 温度表示: -9.9°C~+60°C 精度: ±2°C
(-9.9°C以下はLL表示、70°C以上はHH表示)
- 湿度表示範囲: 20%~90% (温度表示0~50度の場合)
精度: 25°Cで60%の時±7%

■動力源: ソーラーパワー及び単3電池 (3本)

■電池寿命: 約12カ月
(アラーム設定毎日1回・ライト1回使用した場合)
(ナイト・ライト機能を1日6時間使用の他は、300ルクスのバックライト使用条件下)

電池の交換

電池挿入箇所は時計の裏側にあります。電池を入れる時“RCC”スイッチをONの位置に合わせると電波修正機能が働きます。“RCC”スイッチをOFFの位置に合わせると、時計は電波受信機能を停止します。“RCC”スイッチは時計を初期化する時、またはリセットする時に使用します。

電池蓋を開け、単三電池3個を+-マーク表示に従って挿入します。電池を挿入したら、一度“RESET”ボタンを押して時計を初期化してください。液晶表示で午前8:00 1月01日 日曜日、室温と湿度が表示されます。これで時計は使用可能状態となります。

重要事項: 電池挿入後にRESETボタンが押されていない場合は時計の機能は正常に始動しません。電池挿入後には必ずRESETボタンを押して時計を始動させてください。

ディスプレイ表示が暗い、あるいは表示が消えた場合、また“SNOOZE/LIGHT”ボタンを押してもライトが暗いか、点灯しない、或いはナイト・ライト(夜間用弱ライト)がONのモードでもライトが点灯しないなどの場合は新しい電池に交換してください。

時刻電波の受信

電池を挿入すると、時計は自動的に時刻電波を検索します。ディスプレイ右上のコーナーにある電波マークが点滅を始め、時計が電波を感知していることを示します。EまたはWのマークが点滅し、現在時計が(40kHzか60kHzの)どちらの局を受信しているかを表します。電波をうまく受信すると、時計は現在の時刻とカレンダー(日付)を表示し、電波マークが点滅を終了し、時刻合わせが完了したことを表します。